

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	平群町における、快適で活力のある暮らしの実現。(第二次)													
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	平群町,奈良県													
計画の目標	平群町において、公共下水道の普及促進により、汚水処理人口普及率の向上による生活環境の改善と、公共用水域の水質改善を図る。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		419	A	402	B	0	C	0	D	17	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	下水道処理人口普及率を49%から66%に向上させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	49%	52%	66%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	平群町	直接	平群町	管渠(汚水)	新設	竜田川第4処理分区汚水管渠	汚水管 200~400mm、L=2.0km	平群町						0	-	
	A07-002	下水道	一般	平群町	直接	平群町	管渠(汚水)	新設	竜田川第5処理分区汚水管渠	汚水管 200~400mm、L=1.5km	平群町							14	-
	A07-003	下水道	一般	平群町	直接	平群町	管渠(汚水)	新設	竜田川第5-1処理分区汚水管渠	汚水管 200~400mm、L=11.0km	平群町							16	-
	A07-004	下水道	一般	平群町	直接	平群町	管渠(汚水)	新設	竜田川第6処理分区汚水管渠	汚水管 200~400mm、L=4.2km	平群町							101	-
	A07-005	下水道	一般	平群町	直接	平群町	管渠(汚水)	新設	竜田川第9処理分区汚水管渠	汚水管 200mm、L=4.7km	平群町							115	-
	A07-006	下水道	一般	平群町	直接	平群町	管渠(汚水)	新設	効率的な施設計画の見直し	施設計画の見直し、A=797ha	平群町							10	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	平群町	直接	平群町	管渠(汚水)	改築	竜田川第5-1処理分区汚水管渠	管路施設長寿命化 200~250mm、L=1.1km	平群町						0	策定済	
		長寿命化																	
	A07-008	下水道	一般	平群町	直接	平群町	管渠(汚水)	改築	竜田川第6処理分区汚水管渠	管路施設長寿命化 200~250mm、L=1.3km	平群町							146	策定済
		長寿命化																	
												小計						402	
	合計																		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
目標値は、下水道整備人口普及率であり、客観的に算定される数値であることから、平群町により達成状況を検証し評価をおこなった。	令和5年3月
	公表の方法 ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道整備人口普及率が平成28年当初実績値49%から令和2年度末最終実績値54.7%に向上したことにより公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
人口減少を見据えた効率的な事業計画を立て、公衆衛生の向上を図る。	

